

2021年

鉱工業生産及び生産者製品在庫の動き

—2015年基準—

令和4年10月

三 重 県

はじめに

三重県では、県内の鉱工業生産及び生産者製品在庫の動向を把握し、地域経済分析の一助とするため、経済産業省生産動態統計調査の結果を三重県生産動態統計調査等により補完して指数化し、「三重県鉱工業生産及び生産者製品在庫の動き」として毎月公表しております。

このたび、「2021年鉱工業生産及び生産者製品在庫の動き」として公表することとなりました。

鉱工業指数は、景気の動きに敏感で速報性のあることから、従来から重要な経済指標のひとつとして広く活用されており、絶えず変化する経済情勢の中、その動向は常に注目されています。

本書は、既に公表済みの鉱工業生産指数の動向を、2015年基準指数として過去5年間に遡ってとりまとめたものであり、県内の鉱工業生産活動の実態把握や経済動向の分析資料として、また産業経済の発展を目的とした諸施策の基礎資料として、ご利用いただければ幸いです。

おわりに、ご多忙中調査にご協力いただきました事業所をはじめ、関係機関の皆様に対し感謝を申し上げますとともに、今後ともなお一層のご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。

令和4年10月

三重県戦略企画部統計課長

用語解説

- ・ウェイト 基準時における特定の業種、品目の全体に対する一万分比での構成割合であり、各業種、各品目の生産活動の結果が経済に与える影響の大小を表しています。生産指数は付加価値額ウェイト、在庫指数は在庫額ウェイトとしました。
- ・加重平均法 個別指標にウェイトを乗じたものの総和を、ウェイトの総和で除して、個々の指標を総合したものと算出する方法のことです。
- ・基準時 指標作成の際に基準となる時点または期間をいいます。5年ごとに基準時の改定を行っています。本書は2015年を基準年としています。
- ・季節調整 夏休みや正月休み、決算といった季節的要因、社会制度による1年を周期として繰り返される変動を取り除くことです。これを行うことによって前月や前期との比較が可能になります。
- ・季節調整済指標 原指標に季節調整を行った指標をいいます。次により算出します。
$$\text{季節調整済指標} = \text{原指標} \div \text{季節指標} \times 100$$
- ・原指標 指標作成用データを季節調整せずにそのまま指標化したものをいいます。
- ・個別指標 個々の品目の指標をいいます。生産指標における個別指標は次の算式で表されます。
$$\text{個別（生産）指標} = \text{比較時生産量} \div \text{基準時生産量} \times 100$$
- ・生産動態統計調査 製造業の各品目の中から選んだ約1,600品目について、生産している事業所を対象に、毎月の生産、出荷、在庫などを調査、集計した統計調査です。経済産業省が所管する生産動態統計調査の結果に三重県生産動態統計調査の結果を加えて三重県鉱工業指数を作成しています。
- ・総合指標 個別指標を加重平均し総合したものをいいます。
- ・比較時 基準時と比較して、指標を表す時点または期間のことをいいます。
- ・付加価値額 付加価値とは、生産を通じて新たに生み出した価値のことをいいます。鉱工業指標においては、付加価値額を次のように算出しています。
$$\text{生産額} - (\text{原材料使用額等} + \text{内国消費税額} + \text{減価償却額})$$
- ・ラスパイレス算式 指標を作成するための算式の一つであり、基準時(o)の各品目の固定ウェイト(W)で加重平均して算出します。鉱工業指標の総合指標算出に採用されています。
ラスパイレス算式は次のように表されます。
$$L_t = \frac{\sum p_o \cdot q_t}{\sum p_o \cdot q_o} = \sum \frac{w_o}{\sum w_o} \times \left(\frac{q_t}{q_o} \right)$$

(L_t : t 時点の数量指標 p_o : 基準時の価格 q_o : 基準時の数量 q_t : t 時点の数量)

目 次

1 三重県鉱工業指数の概要

1 三重県鉱工業指数の概要	1
表 1 2015 年基準鉱工業指数採用品目	5

2 2021 年三重県鉱工業生産及び生産者製品在庫の動き

1 概況	8
表 2 鉱工業生産指数の推移	9
表 3 鉱工業生産者製品在庫指数の推移	9
図 1 鉱工業指数の推移	9
表 4 業種別生産指数・対前年増減率	10
表 5 財別生産指数・対前年増減率	10
表 6 業種別生産者製品在庫指数・対前年増減率	11
表 7 財別生産者製品在庫指数・対前年増減率	11
表 8 業種別生産指数・四半期別・対前期増減率	12
表 9 財別生産指数・四半期別・対前期増減率	12
表 10 業種別生産者製品在庫指数・四半期別・対前期増減率	13
表 11 財別生産者製品在庫指数・四半期別・対前期増減率	13
2 業種別鉱工業生産及び生産者製品在庫の動き	14
1 鉄鋼・非鉄金属工業	14
2 金属製品工業	14
3 汎用・生産用・業務用機械工業	15
4 電気機械工業（旧分類）	16
5 輸送機械工業	17
6 窯業・土石製品工業	17
7 化学工業	18
8 石油・石炭製品工業	18
9 プラスチック製品工業	19
10 パルプ・紙・紙加工品工業	19
11 繊維工業	20
12 食料品工業	20
13 その他工業	21
14 鉱業	23
15 電力事業（参考）	23

3 財別鉱工業生産及び生産者製品在庫の動き	24
1 最終需要財	24
2 生産財	26

3 統 計 表

第 1 表 業種別鉱工業生産指数(原指数)	30
第 2 表 業種別鉱工業生産指数(季節調整済指数)	32
第 3 表 財別鉱工業生産指数(原指数)	34
第 4 表 財別鉱工業生産指数(季節調整済指数)	35
第 5 表 業種別生産者製品在庫指数(原指数)	36
第 6 表 業種別生産者製品在庫指数(季節調整済指数)	38
第 7 表 財別鉱工業生産者製品在庫指数(原指数)	40
第 8 表 財別鉱工業生産者製品在庫指数(季節調整済指数)	41
第 9 表 地場産業の生産及び生産者製品在庫指数(原指数)	42
第 10 表 地場産業の生産及び生産者製品在庫指数(季節調整済指数)	43

三重県鉱工業指数の概要

1 指数の種類、基準時、ウェイトの算定基準等

- (1) 指 数 の 種 類……生産指標及び在庫指標
- (2) 基 準 時……2015年（平成27年）
- (3) ウェイト算定基準……生産指標は基準時付加価値額、在庫指標は基準時平均在庫額
- (4) 指 数 値 の 計 算……暦年別、四半期別及び月別、業種別及び財別

なお、四半期の1期とは1月～3月期、2期とは4月～6月期、3期とは7月～9月期、4期とは10月～12月期のことです。

分類については次のとおりです。なお、鉱工業指数の算出にあたっては、業種分類中、公益事業は用いず、参考系列としています。

2 分 類

分類は、原則として、日本標準産業分類（第13回改定）（2013年10月統計基準設定）に準拠した「業種分類」と、品目の経済的用途に着目した「財分類」の2つの分類を設けました。

それぞれの内容は次のとおりです。

(1) 業種分類

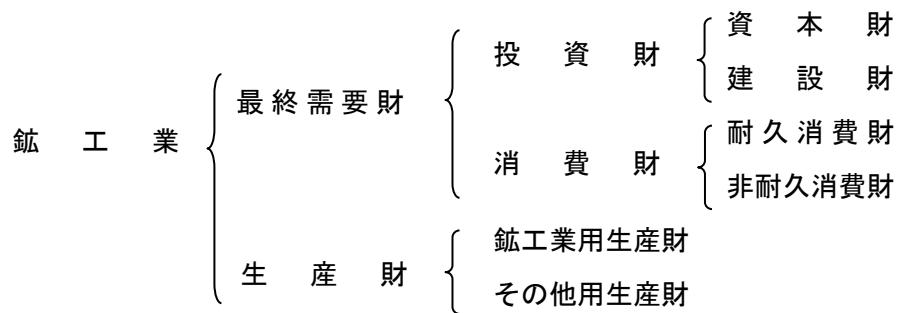
- 1) 在庫指標については採用品目数が少ないため、「鉄鋼業」、「非鉄金属工業」を「鉄鋼・非鉄金属工業」に、「はん用機械工業」、「生産用機械工業」、「業務用機械工業」を「汎用・生産用・業務用機械工業」に、「電子部品・デバイス工業」、「電気機械工業」、「情報通信機械工業」を「電気機械工業（旧分類）」として表示しました。
- 2) 「ゴム製品工業」、「家具工業」、「木材・木製品工業」、「その他製品工業」を合わせて、「その他工業」を設けました。
- 3) 「鉱業」は日本標準産業分類では大分類ですが、ウェイトが小さいので、1つの業種分類としました。

これにより、本県における業種分類は次のとおりです。

鉱工業
製造工業
鉄鋼・非鉄金属工業
鉄鋼業
非鉄金属工業
金属製品工業
汎用・生産用・業務用機械工業
汎用機械工業
生産用機械工業
業務用機械工業
電気機械工業（旧分類）
電子部品・デバイス工業
電気機械工業
情報通信機械工業
輸送機械工業
窯業・土石製品工業
化学工業
石油・石炭製品工業
プラスチック製品工業
パルプ・紙・紙加工品工業
繊維工業
食料品工業
その他工業
ゴム製品工業
家具工業
木材・木製品工業
その他製品工業
鉱業
(参考)
電力事業
産業総合

(2) 財分類

1) 財分類の構成



2) 財分類の内容

- ・ 最 終 需 要 財 … 鉱工業または他の産業に原材料等として投入されない製品。
ただし、建設財を含み、企業消費財を除く。
- ・ 投 資 財 … 資本財と建設財の合計。
- ・ 資 本 財 … 家計以外で購入される製品で、原則として想定耐用年数が1年以上で比較的購入価格が高いもの。
- ・ 建 設 財 … 建築用と土木用の合計。
- ・ 消 費 財 … 家計で購入される製品（耐久消費財と非耐久消費財の合計）。
- ・ 耐 久 消 費 財 … 原則として想定耐用年数が1年以上で比較的購入価格が高いもの。
- ・ 非 耐 久 消 費 財 … 原則として想定耐用年数が1年未満または比較的購入価格が低いもの。
- ・ 生 産 財 … 鉱工業および他の産業に原材料等として投入される製品。ただし、企業消費財を含み、建設財を除く。
- ・ 鉱 工 業 用 生 産 財 … 鉱工業の生産工程に原材料、燃料、部品、容器、消耗品、工具等として再投入される製品。
- ・ そ の 他 用 生 産 財 … 非鉱工業用の原材料、燃料、容器、消耗品および企業消費財。

3 採用品目

生産指標の採用品目は184品目（産業総合185品目）、在庫指標の採用品目は103品目です（詳細は表1に掲載）。

4 ウェイト

生産指標は基準時付加価値額の一万分比によるウェイトであり、在庫指標は基準時年平均製品在庫額の一万分比によるウェイトです。

ウェイトの算定にあたっては、「平成28年経済センサス - 活動調査」、「生産動態統計調査」等を基礎資料とし、指標の業種分類ごとに算定を行いました。

5 基準数量

生産指 数・・・採用品目の 2015 年の年平均生産数量を基準としました。
在庫指 数・・・採用品目の 2015 年の年平均在庫数量を基準としました。

6 季節調整

季節調整については、米国センサス局の「X-12-ARIMA」を採用しました。

季節調整済指数は、季節要因に加え、曜日・祝祭日要因、うるう年要因によっても調整されています（在庫指数については、季節要因のみ）。

7 時系列値

2013 年 1 月以降について 2015 年基準による値を作成しています（本書では、2017 年 1 月以降の値を掲載）。

2012 年 12 月以前の指値については、2010 年基準指値にリンク係数を乗じることにより接続計算を行います。

リンク係数は次の算式により算出します。

$$\text{リンク係数} = \frac{\text{2015 年基準指値の 2013 年 1 月～3 月平均季節調整済指値}}{\text{2010 年基準指値の 2013 年 1 月～3 月平均季節調整済指値}}$$

表1 2015年基準 鉱工業指指数採用品目

業種名	品目名	単位	生産ウエト	在庫ウエト	財分類
鉱工業 製造工業 鉄鋼・非鉄金属工業 鉄鋼業	鋳鋼品（鋸放）特殊鋼 鉄系熱間型鍛造品 鉄系熱間リングロール 鉄鉄錆物（球状黒鉛鉄を除く） 球状黒鉛鉄 可鋸鉄	t	10000.0 9988.1 242.8 74.1 6.1 7.2 11.8 17.2 11.0 20.8	10000.0 9951.3 521.0 97.1 97.1	鉱工業用生産財 鉱工業用生産財 鉱工業用生産財 鉱工業用生産財 鉱工業用生産財 鉱工業用生産財 鉱工業用生産財 鉱工業用生産財 鉱工業用生産財 鉱工業用生産財
非鉄金属工業	アルミニウム系熱間鍛造品 アルミニウム錆物 アルミニウムダイカスト アルミニウム合金地金 黄銅製品 高純度多結晶シリコン 鉄裸線（電線メーカー向け心線） 巻線 輸送機器用電線 電力用電線・ケーブル アルミニウム線	kg	168.7 5.1 kg 1.4 kg 7.0 t 16.5 t 10.4 kg 4.6 導体t 59.3 導体t 21.3 導体t 23.5 導体t 18.7 導体t 0.9	423.9 56.7 46.9 32.9 57.9 132.7 12.8 4.8 86.3 5.7	鉱工業用生産財 鉱工業用生産財 鉱工業用生産財 鉱工業用生産財 鉱工業用生産財 鉱工業用生産財 鉱工業用生産財 鉱工業用生産財 鉱工業用生産財 資本財 資本財
金属製品工業	18リットル缶 鋳骨 橋りょう 配電用架線金物 ラス板ばね 管締手 作業工具 作業工具・鉱工業用生産財 作業工具・その他用生産財 機械材料軸受合金 ステール・ stainlessドア	t	498.8 15.3 t 45.3 t 183.5 千個 36.9 kg 27.1 千個 123.1 個 22.2 個 11.1 個 11.1 kg 16.0 t 29.4	316.0 9.4 鉱工業用生産財 鉱工業用生産財 建設財 その他用生産財 鉱工業用生産財 建設財 建設財 鉱工業用生産財 その他用生産財 鉱工業用生産財 建設財	
汎用・生産用・業務用 機械工業 汎用機械工業	遠心送風機 ローラーコンベヤ 固定比減速機 スチールチェーン ショーケース冷凍機 ラジアル玉軸受 円筒ころ軸受 一般用バルブ・コック（鋳鉄製） 電気プロワ	台	967.5 5.3 台 1.0 台 71.2 m 14.5 台 8.8 千個 79.2 千個 166.5 個 9.3 台 0.6	757.1 271.7	資本財 資本財 鉱工業用生産財 鉱工業用生産財 資本財 鉱工業用生産財 鉱工業用生産財 鉱工業用生産財 鉱工業用生産財
生産用機械工業	混合機・かくはん機・粉碎機 木工・製材機械 数値制御旋盤 マシニングセンタ 製パン・製菓機械 プラスチック用金型 グライディングホイール	台	397.6 3.5 台 3.4 台 154.3 台 156.7 組 23.4 個 42.8	342.6 5.5 資本財 資本財 資本財 資本財 資本財 資本財 資本財 鉱工業用生産財	
業務用機械工業	デジタル・フルカラー複写機 飲料用自動販売機 精密測定機	台	213.5 2.7 台 208.3 台 2.5	142.8 142.8 資本財 資本財 資本財	
電気機械工業（旧分類） 電子部品・デバイス工業	トランジスト プリント基板用コネクタ プリント配線実装基板 音響部品（スピーカ・マイクロホン） スイッチング電源 表示管 モスク型フラッシュメモリ アクティピ型液晶素子	千個 千個 千個 千個 千台 百万円 百万円 百万円	2892.5 0.3 81.9 0.4 0.2 3.4 4.4 1065.0 1071.8	1752.1 2227.4 1006.0	鉱工業用生産財 鉱工業用生産財 鉱工業用生産財 鉱工業用生産財 鉱工業用生産財 鉱工業用生産財 鉱工業用生産財 鉱工業用生産財 鉱工業用生産財
電気機械工業	一般用エンジン発電機 標準三相誘導電動機 非標準三相誘導電動機 小型交流電動機 標準変圧器 非標準変圧器 汎用インバータ 電気炉 電磁リレー 電磁クラッチ 配線器具接続器 LED器具 LED器具・非耐久消費財 LED器具・その他用生産財 医用測定器 鉛蓄電池	kVA kW kW 台 台 kVA 式 基 台 台 台 千個 千個 千個 千個 千個 台 台 台 台 台 千個 千個 台 千個	558.9 6.5 7.6 56.9 25.5 48.4 23.2 35.5 4.5 144.3 14.0 115.5 15.8 10.0 14.0 115.5 294.2 15.8 27.4 10.0 17.3 5.8 10.1 7.1 54.1	642.7 169.9 1006.0 294.2 151.2	資本財 鉱工業用生産財 鉱工業用生産財 鉱工業用生産財 鉱工業用生産財 資本財

業種名	品目名	単位	生産ウエハ	在庫ウエハ	財分類
プラスチック製品工業	包装用フィルム（軟質製品）	t	439.9	427.7	
	フィルム（硬質製品）	t	161.6	185.7	その他用生産財
	輸送機械用部品	t	55.3	57.6	鉱工業用生産財
	電気通信用部品	t	28.5	59.8	鉱工業用生産財
	日用品・雑貨	t	76.2	29.6	鉱工業用生産財
	強化プラスチック製品	t	41.0	45.1	非耐久消費財
	浴槽	個	62.1	33.8	建設財
			15.2	16.1	鉱工業用生産財
パルプ・紙・紙加工品工業			79.5	185.3	
	製紙パルプ	t	21.7		鉱工業用生産財
	上級印刷紙	t	13.1	23.9	鉱工業用生産財
	上級印刷紙・鉱工業用生産財	t	7.2	13.1	鉱工業用生産財
	上級印刷紙・その他用生産財	t	5.9	10.8	その他用生産財
	色上質紙	t	15.2	75.4	鉱工業用生産財
	PPC用紙	t	13.5	49.2	その他用生産財
	純白ロール紙	t	2.3	9.1	鉱工業用生産財
	加工原紙	t	11.4	10.2	鉱工業用生産財
	段ボールシート	千m ²	2.0	8.0	鉱工業用生産財
繊維工業	大型紙袋	千枚	0.3	9.5	鉱工業用生産財
	ポリプロピレン長繊維	t	70.1	92.2	
	綿糸	t	28.3		鉱工業用生産財
	ポリエステル糸	t	0.8	10.1	鉱工業用生産財
	タオル	t	1.1	10.1	鉱工業用生産財
	不織布乾式	kg	0.3	5.7	鉱工業用生産財
	丸縞合成繊維	m ²	31.6	14.1	鉱工業用生産財
食料品工業	ニット製外衣	千m ²	2.8	25.0	鉱工業用生産財
	漁網・陸上網	千枚	3.9	11.7	非耐久消費財
		kg	1.3	15.5	資本財
	アイスクリーム	kg	592.6	717.7	
	みそ	t	14.4	54.8	非耐久消費財
	しょうゆ	t	17.3	63.5	非耐久消費財
	コーヒー	kl	19.3		非耐久消費財
	ハム・ソーセージ	t	37.0		非耐久消費財
	植物油脂	t	137.6	84.6	非耐久消費財
	豆腐・油揚げ	kg	35.5	216.3	非耐久消費財
	えだ肉	kg	12.0		非耐久消費財
	水産加工品	t	25.6		非耐久消費財
	処理牛乳	kg	30.8		非耐久消費財
その他工業 ゴム製品工業	化学調味料	kg	10.2		非耐久消費財
	コーンスターク	t	130.2	166.9	非耐久消費財
	あめ菓子	t	18.8	65.1	非耐久消費財
	水飴・ブドウ糖	t	38.3	40.9	非耐久消費財
	清酒	kg	28.0	25.6	非耐久消費財
		kl	37.6		非耐久消費財
	トラック・バス用タイヤ	千本	522.5	519.7	
	トラック・バス用タイヤ・鉱工業用生産財	千本	333.8	305.6	
	トラック・バス用タイヤ・その他用生産財	千本	113.4	88.9	
	乗用車用タイヤ	千本	39.7	31.1	鉱工業用生産財
家具工業	乗用車用タイヤ・鉱工業用生産財	千本	73.7	57.8	その他用生産財
	乗用車用タイヤ・その他用生産財	千本	88.6	83.2	
	小型トラック用タイヤ	千本	31.0	29.1	鉱工業用生産財
	小型トラック用タイヤ・鉱工業用生産財	千本	57.6	54.1	その他用生産財
	小型トラック用タイヤ・その他用生産財	千本	65.5	60.5	
	自動車用ホース	千m	22.9	21.2	鉱工業用生産財
	タイヤチューブ	新ゴム量t	42.6	39.3	その他用生産財
			66.3	67.0	鉱工業用生産財
木材・木製品工業	事務用机	個	48.0	64.3	
	金属製いす	個	37.6	23.2	資本財
	金属製ベッド	個	7.5	19.0	資本財
		個	2.9	22.1	資本財
その他製品工業	製材	千m ³	46.3	35.6	建設財
			46.3	35.6	
	水性ボールペン	千本	94.4	114.2	
	水性ボールペン・非耐久消費財	千本	87.9	53.0	
	水性ボールペン・その他用生産財	千本	57.1	34.5	非耐久消費財
鉱業	真珠加工品	kg	30.8	18.5	その他用生産財
		kg	6.5	61.2	耐久消費財
	けい石	t	11.9	48.7	
	石灰石	t	0.1		鉱工業用生産財
	かんらん岩製品	t	7.8	34.0	鉱工業用生産財
電力事業	耐火粘土	t	3.9	14.7	鉱工業用生産財
	発電量	Mwh	0.1		鉱工業用生産財
			106.9		

2021年三重県鉱工業生産及び生産者製品在庫の動き

1 概況

1 生産の動き

2021年の県内鉱工業生産指数（以下「生産指数」とする。）の年平均は114.8（2015年=100）で（年指数については、原指数による。以下同じ。）対前年比14.8%増となり、3年ぶりに上昇しました。

四半期ごとの推移についてみると（四半期別指数については、季節調整済指数による。以下同じ。）1期108.4（対前期比5.9%増）、2期115.7（同6.7%増）、3期116.3（同0.5%増）、4期118.1（同1.5%増）となりました（表2、図1）。

これを業種別に対前年比でみると、上昇した業種は、金属製品工業41.4%、汎用機械工業32.8%、電子部品・デバイス工業29.1%、その他製品工業25.4%、鉄鋼業25.2%、パルプ・紙・紙加工品工業17.1%、ゴム製品工業15.8%、生産用機械工業13.5%、非鉄金属工業13.2%、家具工業11.9%、輸送機械工業11.6%、化学工業8.8%、電気機械工業5.3%、木材・木製品工業4.2%、窯業・土石製品工業3.7%、繊維工業1.9%、鉱業1.4%、プラスチック製品工業0.2%となりました。一方、低下した業種は、情報通信機械工業▲64.4%、業務用機械工業▲16.1%、食料品工業▲1.0%、石油・石炭製品工業▲1.0%となりました（表4）。

また、財別に対前年比でみると、上昇した財は、建設財28.1%、鉱工業用生産財18.5%、耐久消費財10.5%、資本財8.6%、その他用生産財8.5%、非耐久消費財1.1%となり、低下した財はありませんでした。（表5）。

2 生産者製品在庫の動き

2021年の県内鉱工業生産者製品在庫指数（以下「在庫指数」とする。）の年平均は、95.3（2015年=100）で、対前年比6.0%減となり、4年ぶりに低下しました。

四半期ごとの推移についてみると、1期100.3（対前期比5.5%減）、2期95.4（同4.9%減）、3期93.8（同1.7%減）、4期91.4（同2.6%減）となりました（表3、図1）。

これを業種別に対前年比でみると、低下した業種は、鉄鋼・非鉄金属工業▲34.5%、木材・木製品工業▲26.8%、電気機械工業（旧分類）▲22.5%、家具工業▲15.7%、輸送機械工業▲14.5%、金属製品工業▲9.5%、パルプ・紙・紙加工品工業▲6.2%、化学工業▲5.7%、汎用・生産用・業務用機械工業▲5.2%、繊維工業▲4.4%となりました。一方、上昇した業種は、その他製品工業21.2%、ゴム製品工業10.4%、プラスチック製品工業7.7%、石油・石炭製品工業4.8%、鉱業3.6%、窯業・土石製品工業1.7%、食料品工業1.5%となりました（表6）。

また、財別に対前年比でみると、低下した財は、資本財▲25.4%、耐久消費財▲10.6%、鉱工業用生産財▲6.7%、建設財▲3.3%となりました。一方、上昇した財は、その他用生産財10.5%、非耐久消費財1.2%でした（表7）。

表2 鉱工業生産指数の推移

	2015年=100			
	全 国		三 重 県	
	指 数	前年(期)比	指 数	前年(期)比
2017年平均	103.1	3.1	107.3	2.1
2018年平均	104.2	1.1	111.1	3.5
2019年平均	101.1	▲ 3.0	106.6	▲ 4.1
2020年平均	90.6	▲ 10.4	100.0	▲ 6.2
2021年平均	95.7	5.6	114.8	14.8
2021年1期	96.3	2.6	108.4	5.9
2021年2期	96.5	0.2	115.7	6.7
2021年3期	94.7	▲ 1.9	116.3	0.5
2021年4期	94.9	0.2	118.1	1.5

表3 鉱工業生産者製品在庫指数の推移

	2015年=100			
	全 国		三 重 県	
	指 数	前年(期)比	指 数	前年(期)比
2017年平均	99.4	0.3	85.9	▲ 0.9
2018年平均	102.0	2.6	88.1	2.6
2019年平均	103.6	1.6	90.9	3.2
2020年平均	100.6	▲ 2.9	101.4	11.6
2021年平均	96.2	▲ 4.4	95.3	▲ 6.0
2021年1期	94.6	▲ 1.5	100.3	▲ 5.5
2021年2期	94.9	0.3	95.4	▲ 4.9
2021年3期	96.2	1.4	93.8	▲ 1.7
2021年4期	99.4	3.3	91.4	▲ 2.6

※ 年平均は原指数。四半期は季節調整済指数

図1 鉱工業指数の推移(2015年=100、季節調整済)

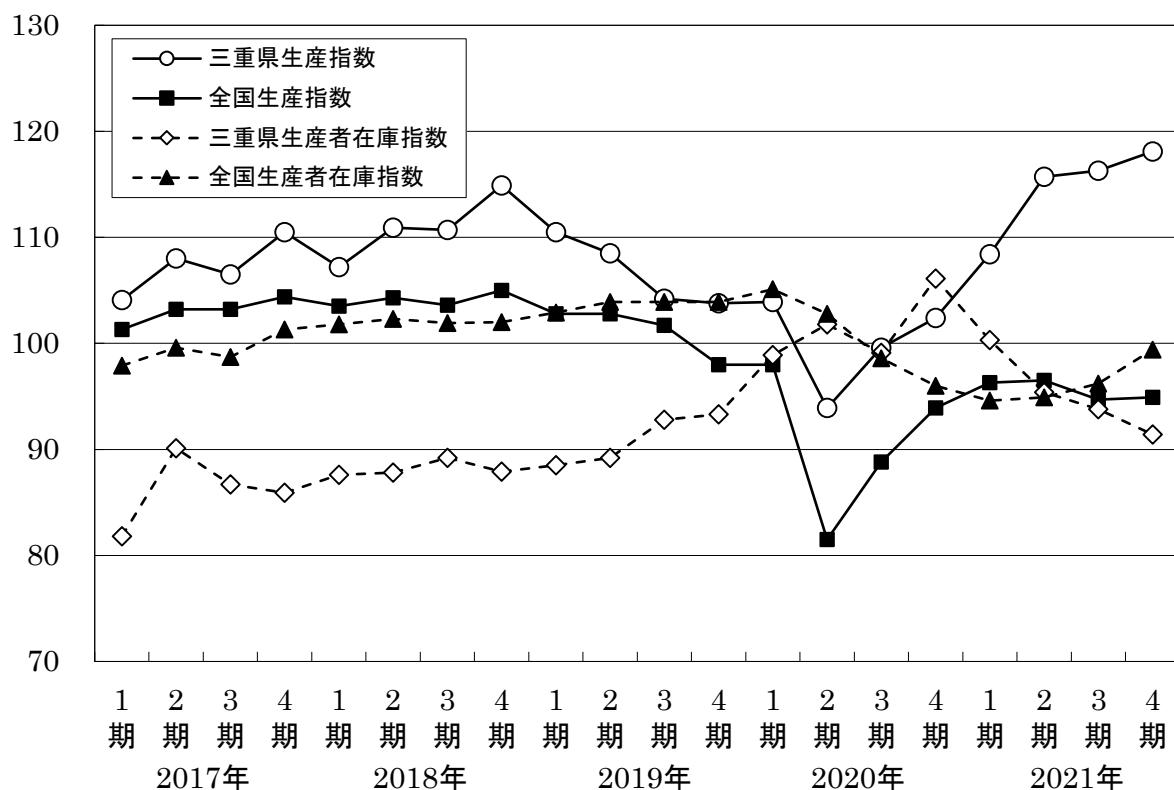


表8 業種別生産指数（季節調整済指数）・四半期別・対前期増減率

2015年=100

	2021年				生産指数・対前期増減率(%)			
	1期	2期	3期	4期	21年1期 /20年4期	2期/1期	3期/2期	4期/3期
鉱工業	108.4	115.7	116.3	118.1	5.9	6.7	0.5	1.5
製造工業	108.5	115.1	116.5	118.5	6.0	6.1	1.2	1.7
鉄鋼・非鉄金属工業	111.2	115.7	114.2	103.2	1.8	4.0	▲1.3	▲9.6
鉄鋼業	100.5	109.4	112.6	96.3	1.7	8.9	2.9	▲14.5
非鉄金属工業	115.1	118.8	116.0	106.0	0.5	3.2	▲2.4	▲8.6
金属製品工業	87.3	89.1	108.6	93.7	14.0	2.1	21.9	▲13.7
汎用・生産用・業務用機械工業	65.4	75.3	78.6	79.0	▲4.1	15.1	4.4	0.5
汎用機械工業	84.9	94.2	97.0	95.9	9.8	11.0	3.0	▲1.1
生産用機械工業	54.1	61.5	62.6	64.3	6.7	13.7	1.8	2.7
業務用機械工業	57.4	69.5	76.9	74.1	▲39.8	21.1	10.6	▲3.6
電気機械工業(旧分類)	130.7	141.4	150.9	147.7	24.8	8.2	6.7	▲2.1
電子部品・デバイス工業	146.9	160.3	173.5	168.1	29.3	9.1	8.2	▲3.1
電気機械工業	84.6	86.5	87.6	89.1	8.7	2.2	1.3	1.7
情報通信機械工業	41.6	20.4	15.3	26.3	▲31.6	▲51.0	▲25.0	71.9
輸送機械工業	113.9	126.6	105.8	134.0	▲7.2	11.2	▲16.4	26.7
窯業・土石製品工業	109.5	105.2	100.6	93.0	▲1.0	▲3.9	▲4.4	▲7.6
化学工業	101.6	100.6	101.0	94.3	5.8	▲1.0	0.4	▲6.6
石油・石炭製品工業	89.8	78.6	73.2	97.6	11.6	▲12.5	▲6.9	33.3
プラスチック製品工業	119.0	119.7	111.5	117.3	0.8	0.6	▲6.9	5.2
パルプ・紙・紙加工品工業	100.5	105.5	103.2	105.6	19.1	5.0	▲2.2	2.3
繊維工業	82.0	76.8	81.1	82.3	1.7	▲6.3	5.6	1.5
食料品工業	108.1	105.6	104.6	105.5	▲1.7	▲2.3	▲0.9	0.9
その他工業	95.9	104.2	102.3	97.8	2.6	8.7	▲1.8	▲4.4
ゴム製品工業	96.5	102.3	96.8	93.2	▲0.8	6.0	▲5.4	▲3.7
家具工業	72.6	85.8	77.8	75.3	12.7	18.2	▲9.3	▲3.2
木材・木製品工業	67.0	73.0	75.4	71.6	1.2	9.0	3.3	▲5.0
その他製品工業	122.4	137.7	142.8	139.7	14.1	12.5	3.7	▲2.2
鉱業	100.2	98.9	86.6	93.8	7.4	▲1.3	▲12.4	8.3
電力事業	72.0	65.0	53.7	45.0	0.1	▲9.7	▲17.4	▲16.2
産業総合	107.9	115.2	115.6	117.4	5.8	6.8	0.3	1.6

表9 財別生産指数（季節調整済指数）・四半期別・対前期増減率

2015年=100

	2021年				生産指数・対前期増減率(%)			
	1期	2期	3期	4期	21年1期 /20年4期	2期/1期	3期/2期	4期/3期
鉱工業	108.4	115.7	116.3	118.1	5.9	6.7	0.5	1.5
最終需用財	99.8	107.1	102.0	111.3	▲2.3	7.3	▲4.8	9.1
投資資本	81.4	82.8	88.8	87.9	3.8	1.7	7.2	▲1.0
資本財	75.7	80.8	79.8	84.3	▲3.3	6.7	▲1.2	5.6
建設財	88.5	88.4	104.7	93.4	11.2	▲0.1	18.4	▲10.8
消費財	118.8	128.6	115.6	134.2	▲6.2	8.2	▲10.1	16.1
耐久消費財	122.1	140.3	116.9	148.2	▲10.0	14.9	▲16.7	26.8
非耐久消費財	114.7	112.3	111.1	113.3	1.3	▲2.1	▲1.1	2.0
生産財	114.7	121.2	124.9	122.4	12.6	5.7	3.1	▲2.0
鉱工業用生産財	116.3	123.2	127.7	124.3	13.5	5.9	3.7	▲2.7
その他用生産財	98.4	100.8	93.7	100.0	2.9	2.4	▲7.0	6.7

表10 業種別生産者製品在庫指数（季節調整済指數）・四半期別・対前期増減率

2015年=100

	2021年				在庫指標・対前期増減率(%)			
	1期	2期	3期	4期	21年1期 /20年4期	2期 / 1期	3期 / 2期	4期 / 3期
鉱工業	100.3	95.4	93.8	91.4	▲ 5.5	▲ 4.9	▲ 1.7	▲ 2.6
製造工業	100.2	95.4	93.8	91.4	▲ 5.6	▲ 4.8	▲ 1.7	▲ 2.6
鉄鋼・非鉄金属工業	82.8	83.3	77.0	81.8	▲ 22.7	0.6	▲ 7.6	6.2
鉄鋼業	-	-	-	-	-	-	-	-
非鉄金属工業	-	-	-	-	-	-	-	-
金属製品工業	185.4	177.4	172.6	196.0	▲ 5.2	▲ 4.3	▲ 2.7	13.6
汎用・生産用・業務用機械工業	121.3	117.3	115.7	105.3	▲ 1.5	▲ 3.3	▲ 1.4	▲ 9.0
汎用機械工業	-	-	-	-	-	-	-	-
生産用機械工業	-	-	-	-	-	-	-	-
業務用機械工業	-	-	-	-	-	-	-	-
電気機械工業(旧分類)	38.0	35.4	40.4	45.5	▲ 13.0	▲ 6.8	14.1	12.6
電子部品・デバイス工業	-	-	-	-	-	-	-	-
電気機械工業	-	-	-	-	-	-	-	-
情報通信機械工業	-	-	-	-	-	-	-	-
輸送機械工業	86.1	51.9	38.2	21.6	▲ 15.7	▲ 39.7	▲ 26.4	▲ 43.5
窯業・土石製品工業	130.3	127.3	135.0	142.6	0.9	▲ 2.3	6.0	5.6
化学工業	109.6	109.1	112.2	117.2	0.2	▲ 0.5	2.8	4.5
石油・石炭製品工業	96.0	120.1	107.6	115.0	▲ 7.7	25.1	▲ 10.4	6.9
プラスチック製品工業	191.4	210.8	219.0	232.5	▲ 4.4	10.1	3.9	6.2
パルプ・紙・紙加工品工業	80.2	85.0	79.8	83.6	4.7	6.0	▲ 6.1	4.8
織維工業	104.1	99.0	102.4	106.1	▲ 3.6	▲ 4.9	3.4	3.6
食料品工業	109.0	110.7	105.4	108.0	▲ 3.3	1.6	▲ 4.8	2.5
その他工業	127.0	140.7	132.3	115.1	8.8	10.8	▲ 6.0	▲ 13.0
ゴム製品工業	107.3	118.9	120.4	115.9	15.6	10.8	1.3	▲ 3.7
家具工業	44.2	52.8	54.9	62.3	5.5	19.5	4.0	13.5
木材・木製品工業	39.7	36.2	34.9	37.1	▲ 1.5	▲ 8.8	▲ 3.6	6.3
その他製品工業	254.6	268.0	249.9	171.5	6.6	5.3	▲ 6.8	▲ 31.4
鉱業	112.7	106.3	107.6	100.9	7.6	▲ 5.7	1.2	▲ 6.2
電力事業	-	-	-	-	-	-	-	-
産業総合	100.3	95.4	93.8	91.4	▲ 5.5	▲ 4.9	▲ 1.7	▲ 2.6

表11 財別生産者製品在庫指標（季節調整済指數）・四半期別・対前期増減率

2015年=100

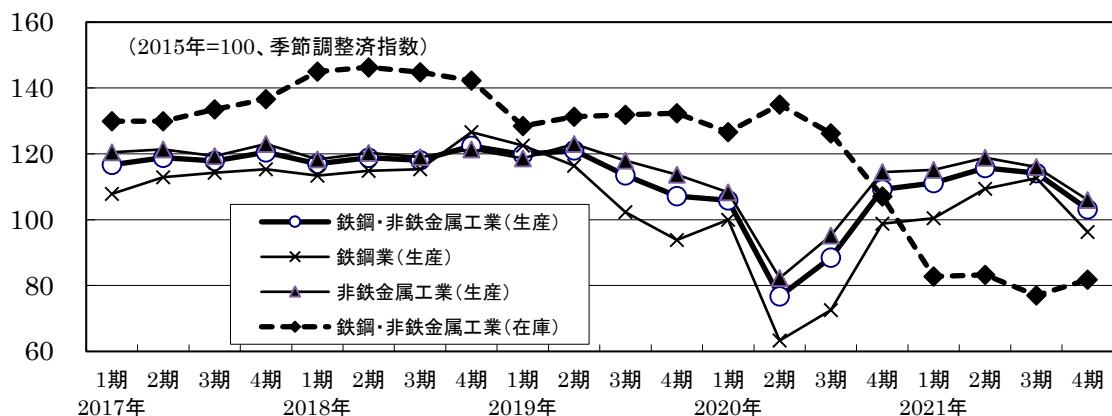
	2021年				在庫指標・対前期増減率(%)			
	1期	2期	3期	4期	21年1期 /20年4期	2期 / 1期	3期 / 2期	4期 / 3期
鉱工業	100.3	95.4	93.8	91.4	▲ 5.5	▲ 4.9	▲ 1.7	▲ 2.6
最終需用財	103.5	87.9	81.3	72.5	▲ 7.7	▲ 15.1	▲ 7.5	▲ 10.8
投資資本財	108.3	98.7	101.4	102.5	▲ 8.6	▲ 8.9	2.7	1.1
資本財	82.0	70.2	69.9	62.2	▲ 13.7	▲ 14.4	▲ 0.4	▲ 11.0
建設財	148.3	141.9	146.3	166.5	▲ 2.6	▲ 4.3	3.1	13.8
消費財	98.4	81.0	69.3	55.0	▲ 8.7	▲ 17.7	▲ 14.4	▲ 20.6
耐久消費財	89.8	62.2	48.0	25.5	▲ 12.0	▲ 30.7	▲ 22.8	▲ 46.9
非耐久消費財	110.8	114.3	111.5	114.8	▲ 4.7	3.2	▲ 2.4	3.0
生産財	97.9	101.2	102.5	106.8	▲ 2.4	3.4	1.3	4.2
鉱工業用生産財	96.7	95.6	98.4	103.3	▲ 2.5	▲ 1.1	2.9	5.0
その他用生産財	106.2	129.2	121.7	124.4	▲ 0.3	21.7	▲ 5.8	2.2

2 業種別鉱工業生産及び生産者製品在庫の動き

1 鉄鋼・非鉄金属工業

2021年の鉄鋼・非鉄金属工業の生産指数は111.0で、対前年比16.5%上昇しました（表4）。各業種の対前年比をみると、鉄鋼業25.2%増、非鉄金属工業13.2%増となりました（表4）。四半期別にみると、1期111.2（対前期比1.8%増）、2期115.7（同4.0%増）、3期114.2（同1.3%減）、4期103.2（同9.6%減）となりました（表8）。

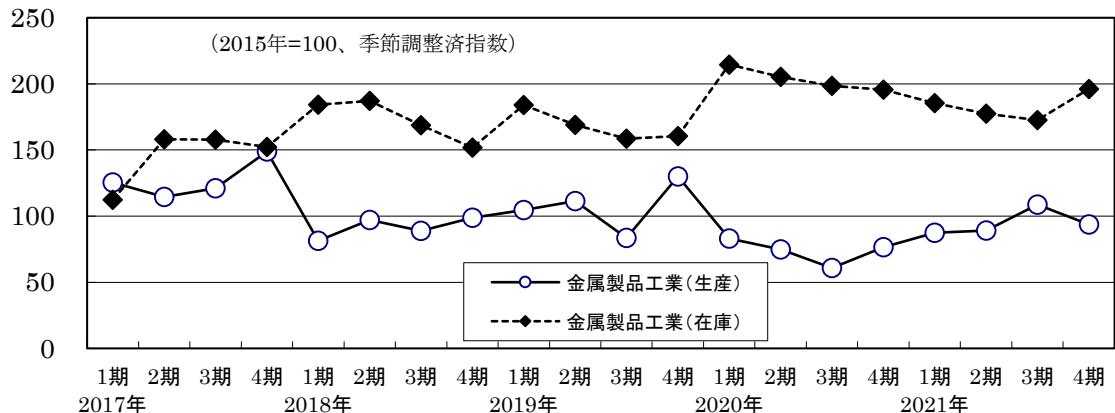
また、在庫指数の年平均は81.2で、対前年比34.5%低下しました（表6）。四半期別にみると、1期82.8（対前期比22.7%減）、2期83.3（同0.6%増）、3期77.0（同7.6%減）、4期81.8（同6.2%増）となりました（表10）。



2 金属製品工業

2021年の金属製品工業の生産指数は94.9で、対前年比41.4%上昇しました（表4）。四半期別にみると、1期87.3（対前期比14.0%増）、2期89.1（同2.1%増）、3期108.6（同21.9%増）、4期93.7（同13.7%減）となりました（表8）。

また、在庫指数の年平均は182.8で、対前年比9.5%低下しました（表6）。四半期別にみると、1期185.4（対前期比5.2%減）、2期177.4（同4.3%減）、3期172.6（同2.7%減）、4期196.0（同13.6%増）となりました（表10）。



3 汎用・生産用・業務用機械工業

2021年の汎用・生産用・業務用機械工業の生産指数は74.8で、対前年比12.8%上昇しました（表4）。

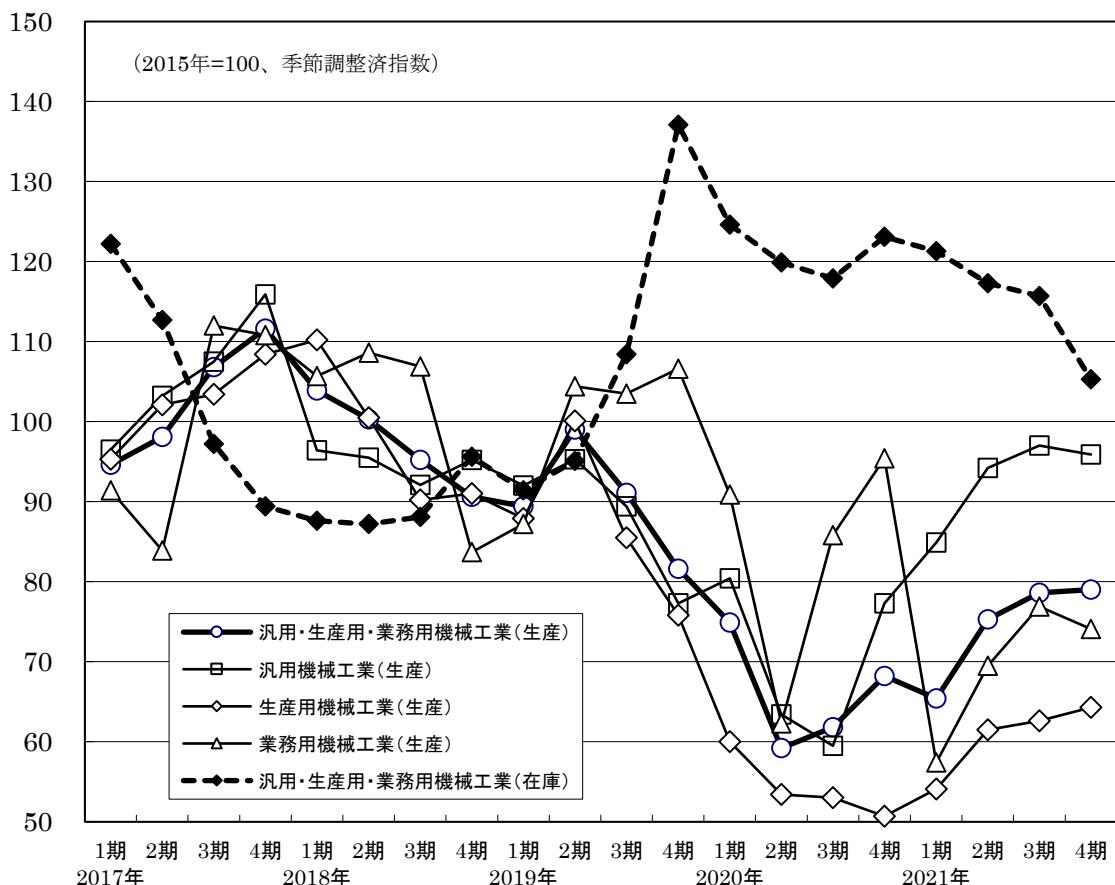
各業種の対前年比をみると、汎用機械工業32.8%増、生産用機械工業13.5%増、業務用機械工業16.1%減でした（表4）。

四半期別にみると、1期65.4（対前期比4.1%減）、2期75.3（同15.1%増）、3期78.6（同4.4%増）、4期79.0（同0.5%増）となりました（表8）。

各業種の四半期別をみると、汎用機械工業（1期84.9（対前期比9.8%増）、2期94.2（同11.0%増）、3期97.0（同3.0%増）、4期95.9（同1.1%減））、生産用機械工業（1期54.1（対前期比6.7%増）、2期61.5（同13.7%増）、3期62.6（同1.8%増）、4期64.3（同2.7%増））、業務用機械工業（1期57.4（対前期比39.8%減）、2期69.5（同21.1%増）、3期76.9（同10.6%増）、4期74.1（同3.6%減））となりました（表8）。

また、在庫指数の年平均は115.0で、対前年比5.2%低下しました（表6）。

四半期別にみると、1期121.3（対前期比1.5%減）、2期117.3（同3.3%減）、3期115.7（同1.4%減）、4期105.3（同9.0%減）となりました（表10）。



4 電気機械工業(旧分類)

2021年の電気機械工業(旧分類)の生産指数は142.7で、対前年比23.7%上昇しました(表4)。

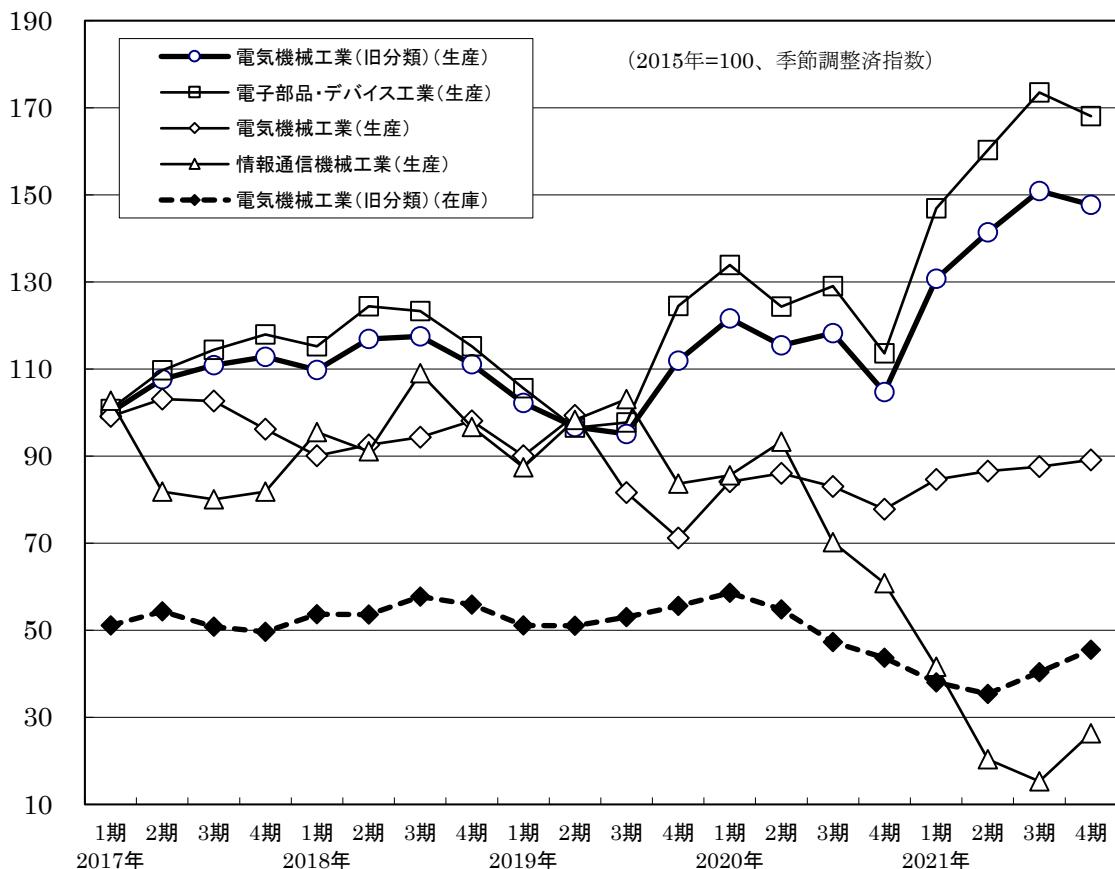
各業種の対前年比をみると、電子部品・デバイス工業29.1%増、電気機械工業5.3%増、情報通信機械工業64.4%減でした(表4)。

四半期別にみると、1期130.7(対前期比24.8%増)、2期141.4(同8.2%増)、3期150.9(同6.7%増)、4期147.7(同2.1%減)となりました(表8)。

各業種の四半期別をみると、電子部品・デバイス工業(1期146.9(対前期比29.3%増)、2期160.3(同9.1%増)、3期173.5(同8.2%増)、4期168.1(同3.1%減))、電気機械工業(1期84.6(対前期比8.7%増)、2期86.5(同2.2%増)、3期87.6(同1.3%増)、4期89.1(同1.7%増))、情報通信機械工業(1期41.6(対前期比31.6%減)、2期20.4(同51.0%減)、3期15.3(同25.0%減)、4期26.3(同71.9%増))となりました(表8)。

また、在庫指数の年平均は39.7で、対前年比22.5%低下しました(表6)。

四半期別にみると、1期38.0(対前期比13.0%減)、2期35.4(同6.8%減)、3期40.4(同14.1%増)、4期45.5(同12.6%増)となりました(表10)。



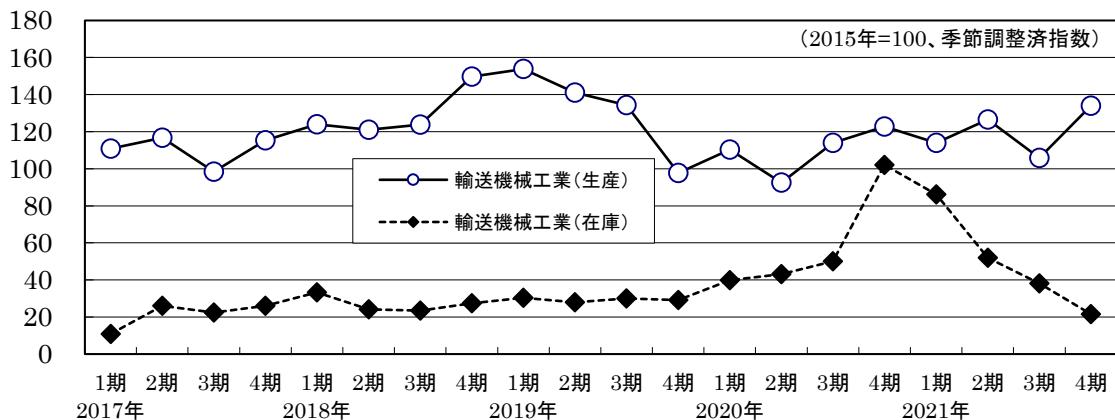
5 輸送機械工業

2021年の輸送機械工業の生産指数は122.5で、対前年比11.6%上昇しました（表4）。

四半期別にみると、1期113.9（対前期比7.2%減）、2期126.6（同11.2%増）、3期105.8（同16.4%減）、4期134.0（同26.7%増）となりました（表8）。

また、在庫指数の年平均は51.1で、対前年比14.5%低下しました（表6）。

四半期別にみると、1期86.1（対前期比15.7%減）、2期51.9（同39.7%減）、3期38.2（同26.4%減）、4期21.6（同43.5%減）となりました（表10）。



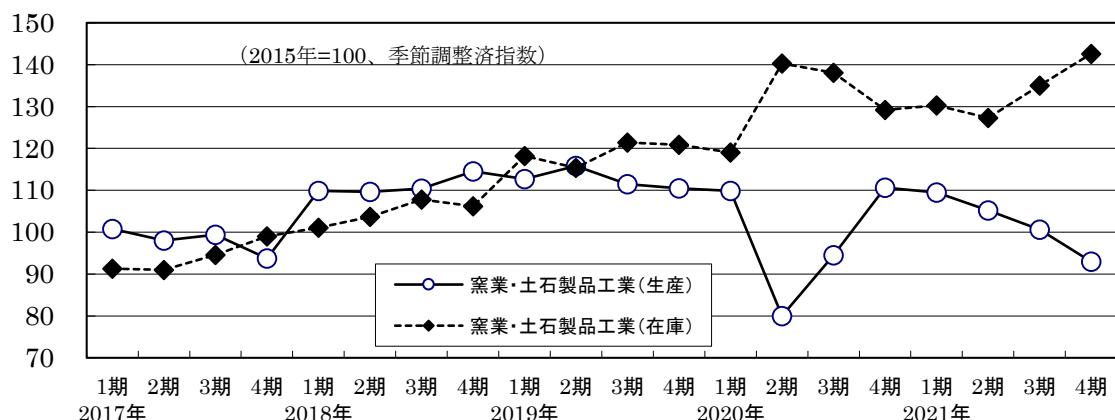
6 窯業・土石製品工業

2021年の窯業・土石製品工業の生産指数は101.9で、対前年比3.7%上昇しました（表4）。

四半期別にみると、1期109.5（対前期比1.0%減）、2期105.2（同3.9%減）、3期100.6（同4.4%減）、4期93.0（同7.6%減）となりました（表8）。

また、在庫指数の年平均は133.9で、対前年比1.7%上昇しました（表6）。

四半期別にみると、1期130.3（対前期比0.9%増）、2期127.3（同2.3%減）、3期135.0（同6.0%増）、4期142.6（同5.6%増）となりました（表10）。



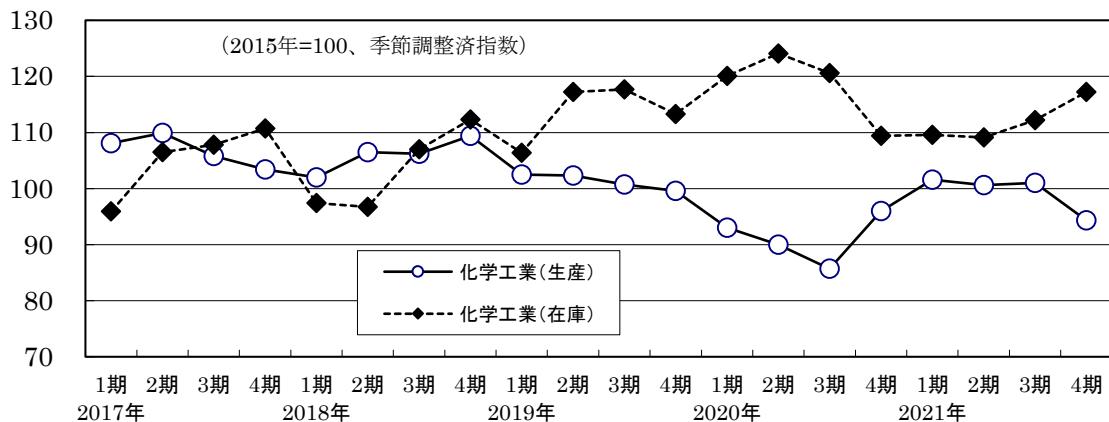
7 化学工業

2021年の化学工業の生産指数は99.1で、対前年比8.8%上昇しました（表4）。

四半期別にみると、1期101.6（対前期比5.8%増）、2期100.6（同1.0%減）、3期101.0（同0.4%増）、4期94.3（同6.6%減）となりました（表8）。

また、在庫指数の年平均は111.8で、対前年比5.7%低下しました（表6）。

四半期別にみると、1期109.6（対前期比0.2%増）、2期109.1（同0.5%減）、3期112.2（同2.8%増）、4期117.2（同4.5%増）となりました（表10）。



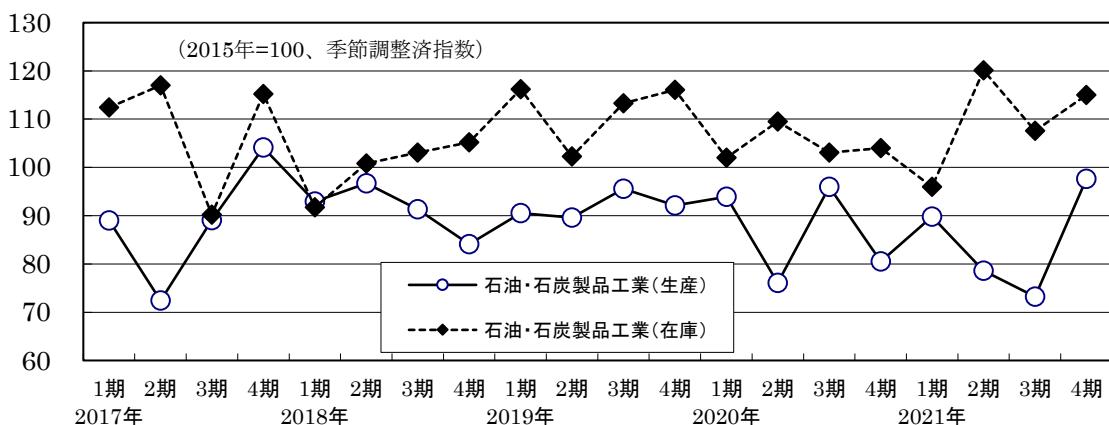
8 石油・石炭製品工業

2021年の石油・石炭製品工業の生産指数は85.2で、対前年比1.0%低下しました（表4）

四半期別にみると、1期89.8（対前期比11.6%増）、2期78.6（同12.5%減）、3期73.2（同6.9%減）、4期97.6（同33.3%増）となりました（表8）。

また、在庫指数の年平均は109.3で、対前年比4.8%上昇しました（表6）。

四半期別にみると、1期96.0（対前期比7.7%減）、2期120.1（同25.1%増）、3期107.6（同10.4%減）、4期115.0（同6.9%増）となりました（表10）。



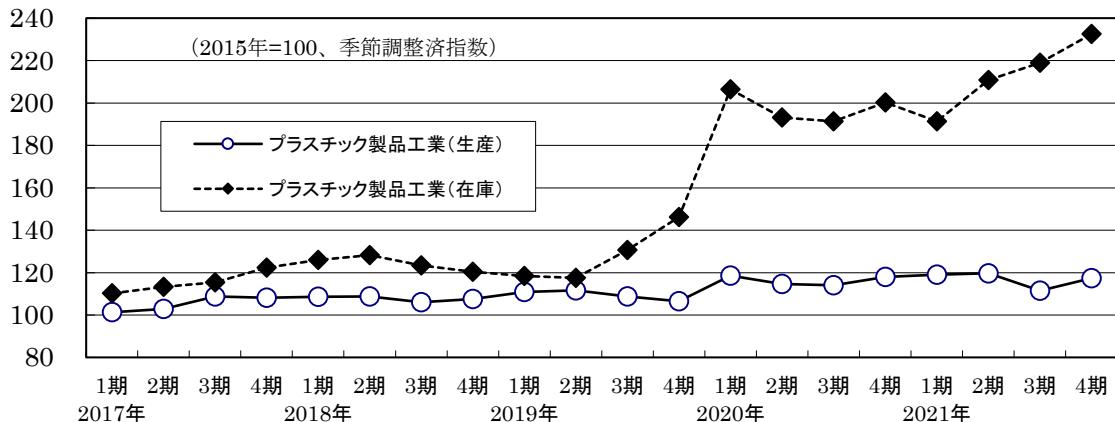
9 プラスチック製品工業

2021年のプラスチック製品工業の生産指数は117.0で、対前年比0.2%上昇しました（表4）。

四半期別にみると、1期119.0（対前期比0.8%増）、2期119.7（同0.6%増）、3期111.5（同6.9%減）、4期117.3（同5.2%増）となりました（表8）。

また、在庫指数の年平均は213.0で、対前年比7.7%上昇しました（表6）。

四半期別にみると、1期191.4（対前期比4.4%減）、2期210.8（同10.1%増）、3期219.0（同3.9%増）、4期232.5（同6.2%増）となりました（表10）。



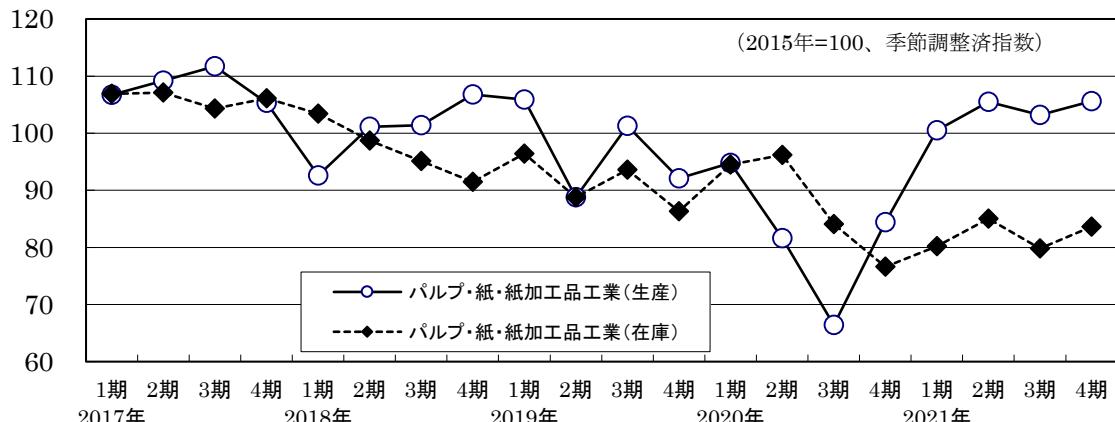
10 パルプ・紙・紙加工品工業

2021年のパルプ・紙・紙加工品工業の生産指数は102.9で、対前年比17.1%上昇しました（表4）。

四半期別にみると、1期100.5（対前期比19.1%増）、2期105.5（同5.0%増）、3期103.2（同2.2%減）、4期105.6（同2.3%増）となりました（表8）。

また、在庫指数の年平均は82.2で、対前年比6.2%低下しました（表6）。

四半期別にみると、1期80.2（対前期比4.7%増）、2期85.0（同6.0%増）、3期79.8（同6.1%減）、4期83.6（同4.8%増）となりました（表10）。



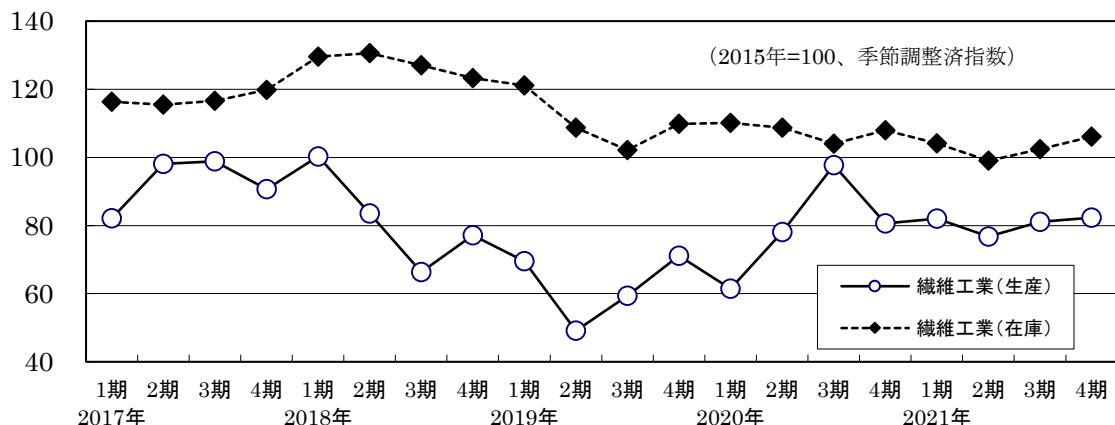
11 繊維工業

2021年の繊維工業の生産指数は80.6で、対前年比1.9%上昇しました（表4）。

四半期別にみると、1期82.0（対前期比1.7%増）、2期76.8（同6.3%減）、3期81.1（同5.6%増）、4期82.3（同1.5%増）となりました（表8）。

また、在庫指数の年平均は102.9で、対前年比4.4%低下しました（表6）。

四半期別にみると、1期104.1（対前期比3.6%減）、2期99.0（同4.9%減）、3期102.4（同3.4%増）、4期106.1（同3.6%増）となりました（表10）。



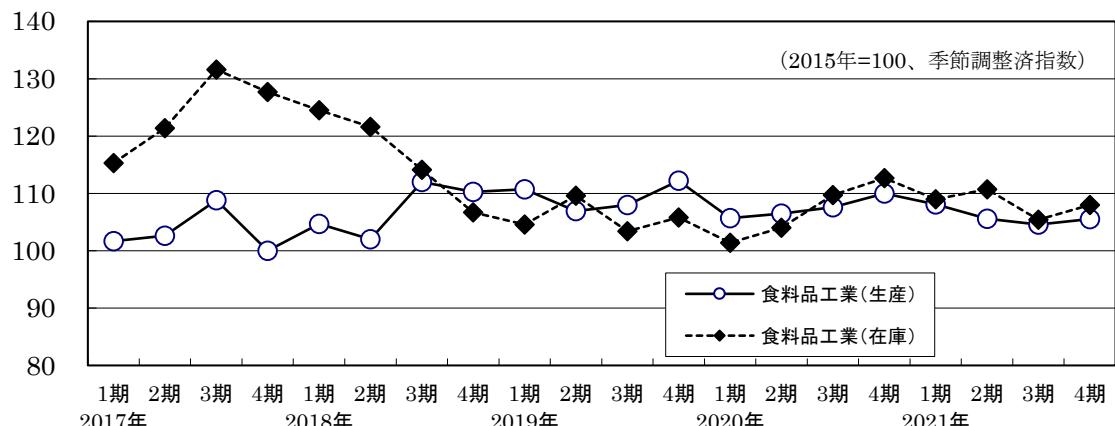
12 食料品工業

2021年の食料品工業の生産指数は105.8で、対前年比1.0%低下しました（表4）。

四半期別にみると、1期108.1（対前期比1.7%減）、2期105.6（同2.3%減）、3期104.6（同0.9%減）、4期105.5（同0.9%増）となりました（表8）。

また、在庫指数の年平均は108.4で、対前年比1.5%上昇しました（表6）。

四半期別にみると、1期109.0（対前期比3.3%減）、2期110.7（同1.6%増）、3期105.4（同4.8%減）、4期108.0（同2.5%増）となりました（表10）。



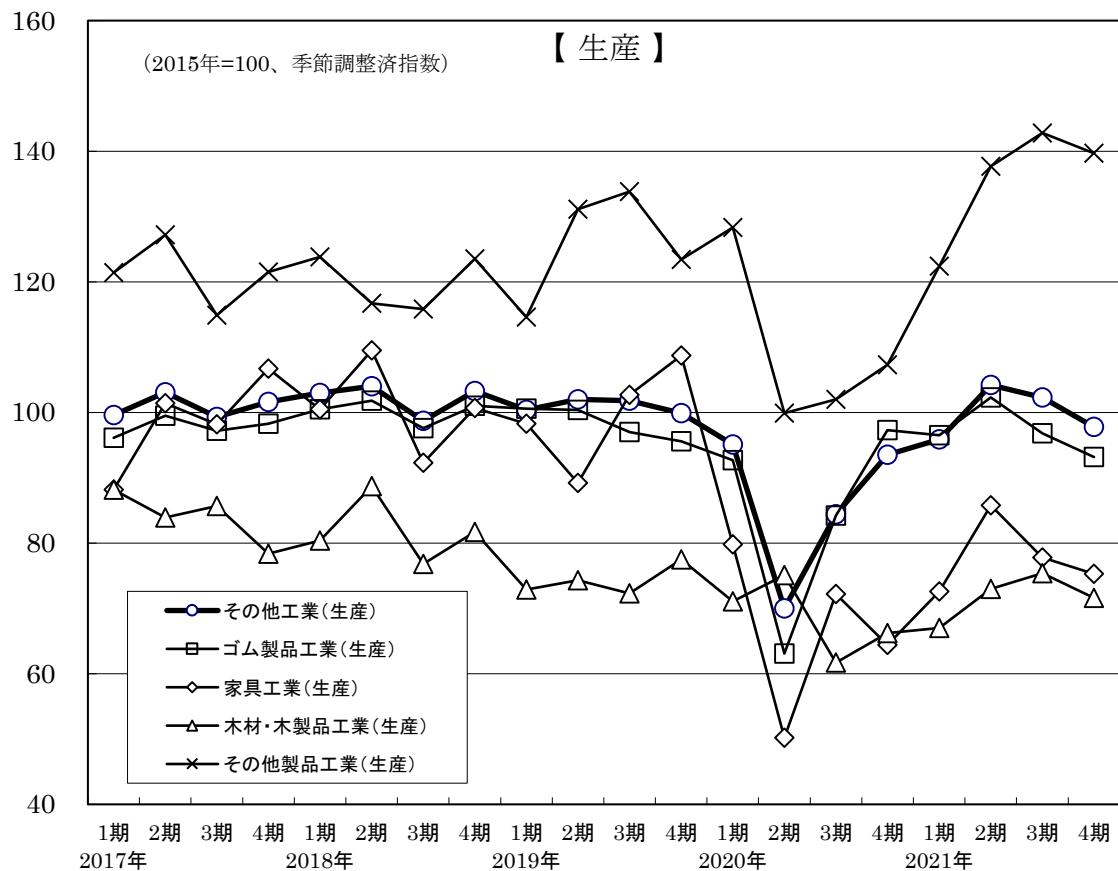
13 その他工業

2021年のその他工業の生産指数は100.1で、対前年比16.9%上昇しました（表4）。

各業種の対前年比をみると、ゴム製品工業15.8%増、家具工業11.9%増、木材・木製品工業4.2%増、その他製品工業25.4%増でした（表4）。

四半期別にみると、1期95.9（対前期比2.6%増）、2期104.2（同8.7%増）、3期102.3（同1.8%減）、4期97.8（同4.4%減）となりました（表8）。

各業種の四半期別をみると、ゴム製品工業（1期96.5（対前期比0.8%減）、2期102.3（同6.0%増）、3期96.8（同5.4%減）、4期93.2（同3.7%減））、家具工業（1期72.6（対前期比12.7%増）、2期85.8（同18.2%増）、3期77.8（同9.3%減）、4期75.3（同3.2%減））、木材・木製品工業（1期67.0（対前期比1.2%増）、2期73.0（同9.0%増）、3期75.4（同3.3%増）、4期71.6（同5.0%減））、その他製品工業（1期122.4（対前期比14.1%増）、2期137.7（同12.5%増）、3期142.8（同3.7%増）、4期139.7（同2.2%減））となりました（表8）。

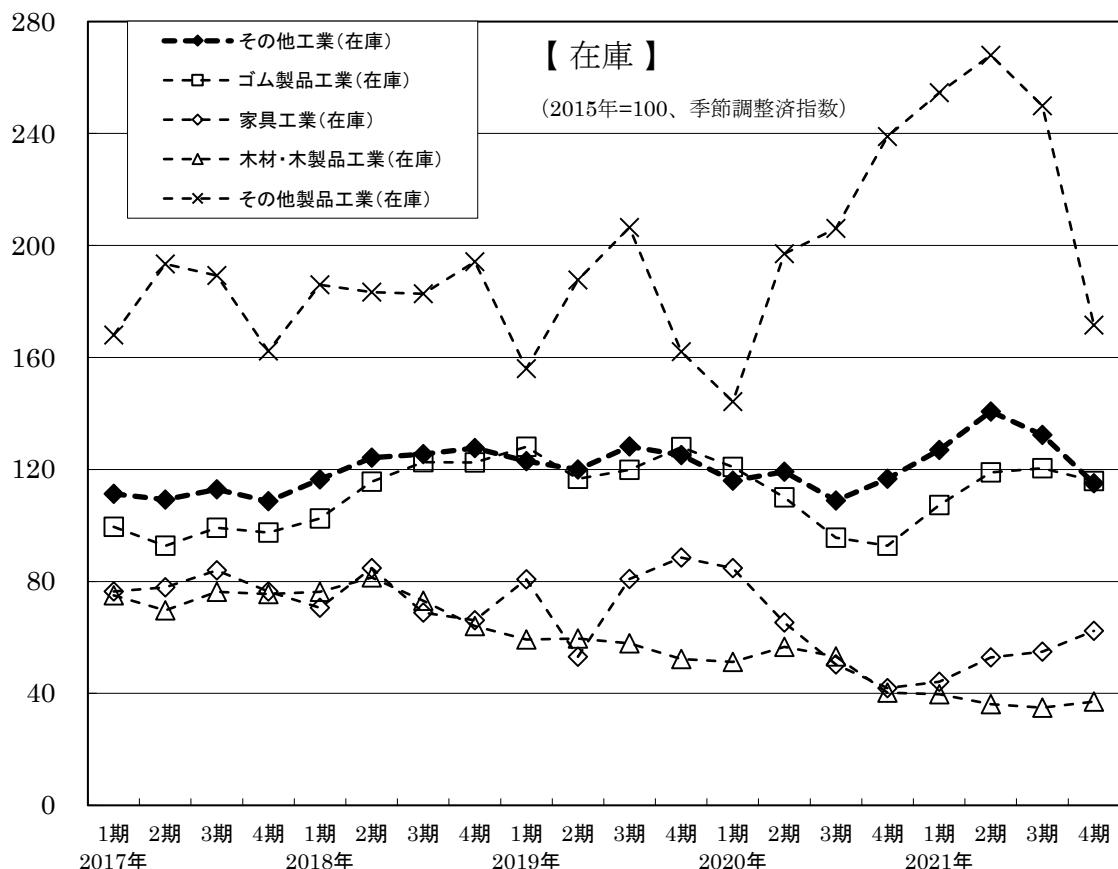


また、在庫指数の年平均は 128.5 で、対前年比 11.4% 上昇しました（表 6）。

各業種の対前年比をみると、ゴム製品工業 10.4% 増、家具工業 15.7% 減、木材・木製品工業 26.8% 減、その他製品工業 21.2% 増でした（表 6）。

四半期別にみると、1 期 127.0（対前期比 8.8% 増）、2 期 140.7（同 10.8% 増）、3 期 132.3（同 6.0% 減）、4 期 115.1（同 13.0% 減）となりました（表 10）。

各業種の四半期別をみると、ゴム製品工業（1 期 107.3（対前期比 15.6% 増）、2 期 118.9（同 10.8% 増）、3 期 120.4（同 1.3% 増）、4 期 115.9（同 3.7% 減））、家具工業（1 期 44.2（対前期比 5.5% 増）、2 期 52.8（同 19.5% 増）、3 期 54.9（同 4.0% 増）、4 期 62.3（同 13.5% 増））、木材・木製品工業（1 期 39.7（対前期比 1.5% 減）、2 期 36.2（同 8.8% 減）、3 期 34.9（同 3.6% 減）、4 期 37.1（同 6.3% 増））、その他製品工業（1 期 254.6（対前期比 6.6% 増）、2 期 268.0（同 5.3% 増）、3 期 249.9（同 6.8% 減）、4 期 171.5（同 31.4% 減））となりました（表 10）。



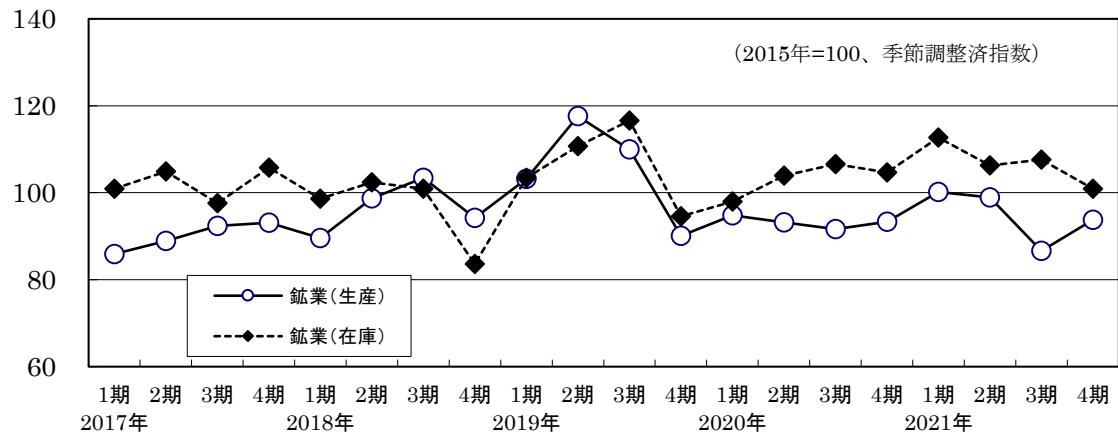
14 鉱業

2021年の鉱業の生産指数は94.3で、対前年比1.4%上昇しました（表4）。

四半期別にみると、1期100.2（対前期比7.4%増）、2期98.9（同1.3%減）、3期86.6（同12.4%減）、4期93.8（同8.3%増）となりました（表8）。

また、在庫指数の年平均は107.0で、対前年比3.6%上昇しました（表6）。

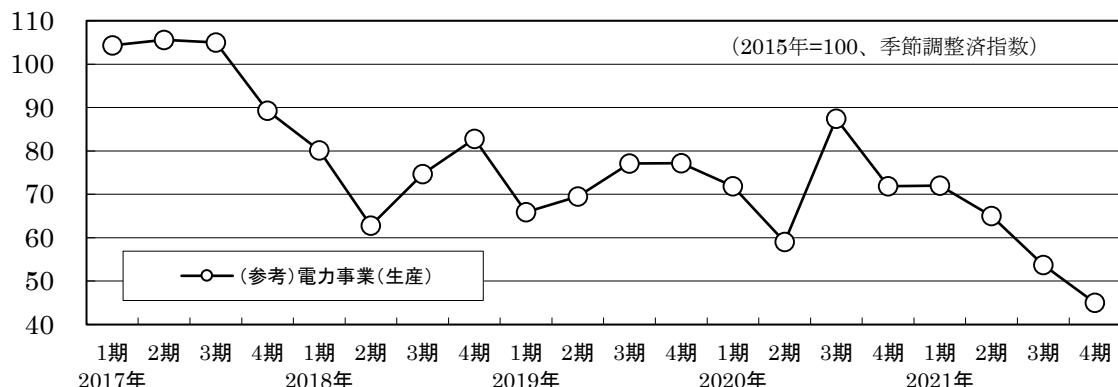
四半期別にみると、1期112.7（対前期比7.6%増）、2期106.3（同5.7%減）、107.6（同1.2%増）、4期100.9（同6.2%減）となりました（表10）。



15 電力事業(参考)

2021年の電力事業の生産指数は58.9で、対前年比17.3%低下しました（表4）。

四半期別にみると、1期72.0（対前期比0.1%増）、2期65.0（同9.7%減）、3期53.7（同17.4%減）、4期45.0（同16.2%減）となりました（表8）。



3 財別鉱工業生産及び生産者製品在庫の動き

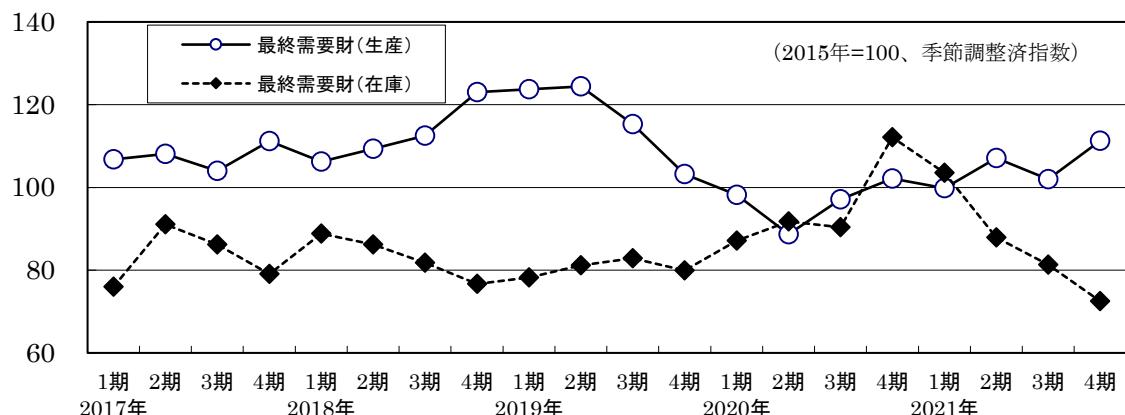
1 最終需要財

2021年の最終需要財の生産指数は105.9で、対前年比10.2%上昇しました（表5）。

四半期別にみると、1期99.8（対前期比2.3%減）、2期107.1（同7.3%増）、3期102.0（同4.8%減）、4期111.3（同9.1%増）となりました（表9）。

また、在庫指数の年平均は86.5で、対前年比9.3%低下しました（表7）。

四半期別にみると、1期103.5（対前期比7.7%減）、2期87.9（同15.1%減）、3期81.3（同7.5%減）、4期72.5（同10.8%減）となりました（表11）。



1-1 投資財

2021年の投資財の生産指数は85.6で、対前年比15.8%上昇しました（表5）。

また、在庫指数の年平均は102.8で、対前年比14.0%低下しました（表7）。

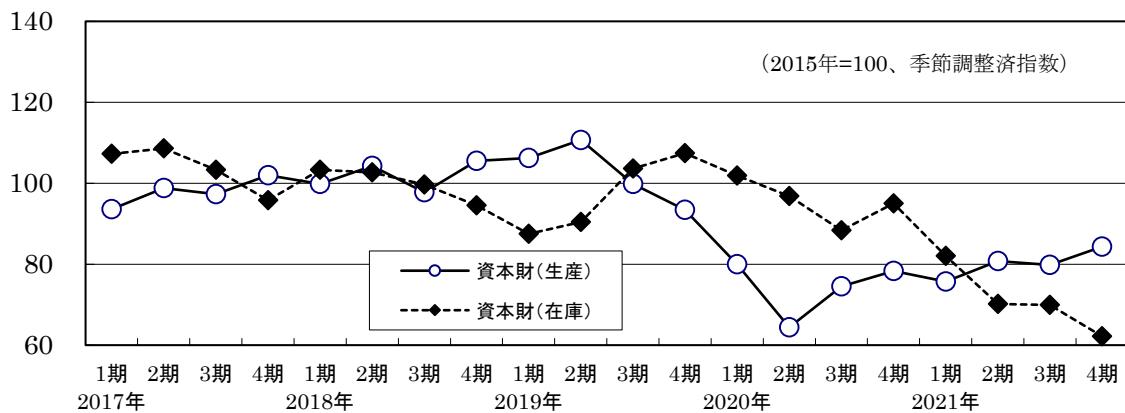
1-1-1 資本財

2021年の資本財の生産指数は80.6で、対前年比8.6%上昇しました（表5）。

四半期別にみると、1期75.7（対前期比3.3%減）、2期80.8（同6.7%増）、3期79.8（同1.2%減）、4期84.3（同5.6%増）となりました（表9）。

また、在庫指数の年平均は71.3で、対前年比25.4%低下しました（表7）。

四半期別にみると、1期82.0（対前期比13.7%減）、2期70.2（同14.4%減）、3期69.9（同0.4%減）、4期62.2（同11.0%減）となりました（表11）。



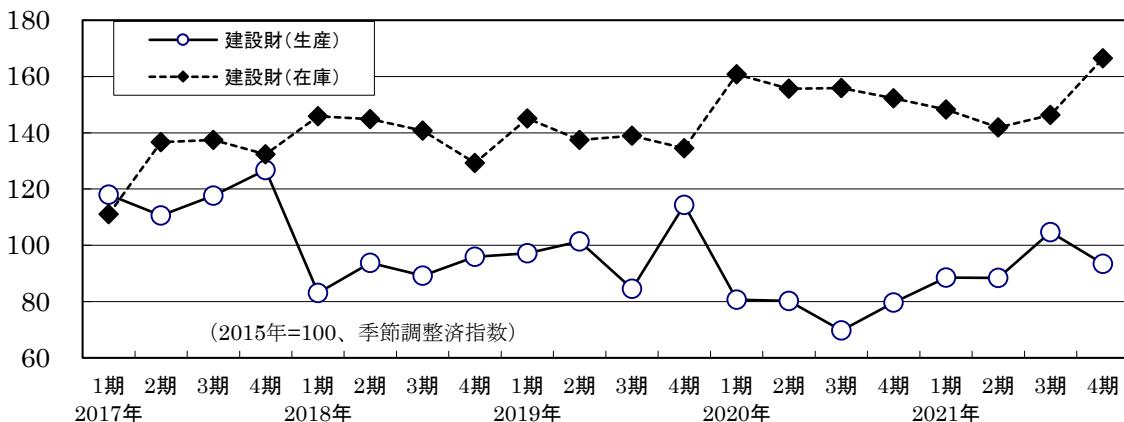
1-1-2 建設財

2021年の建設財の生産指数は94.0で、対前年比28.1%上昇しました（表5）。

四半期別にみると、1期88.5（対前期比11.2%増）、2期88.4（同0.1%減）、3期104.7（同18.4%増）、4期93.4（同10.8%減）となりました（表9）。

また、在庫指数の年平均は150.8で、対前年比3.3%低下しました（表7）。

四半期別にみると、1期148.3（対前期比2.6%減）、2期141.9（同4.3%減）、3期146.3（同3.1%増）、4期166.5（同13.8%増）となりました（表11）。



1-2 消費財

2021年の消費財の生産指数は125.6で、対前年比6.7%上昇しました（表5）。

また、在庫指数の年平均は76.5で、対前年比5.0%低下しました（表7）。

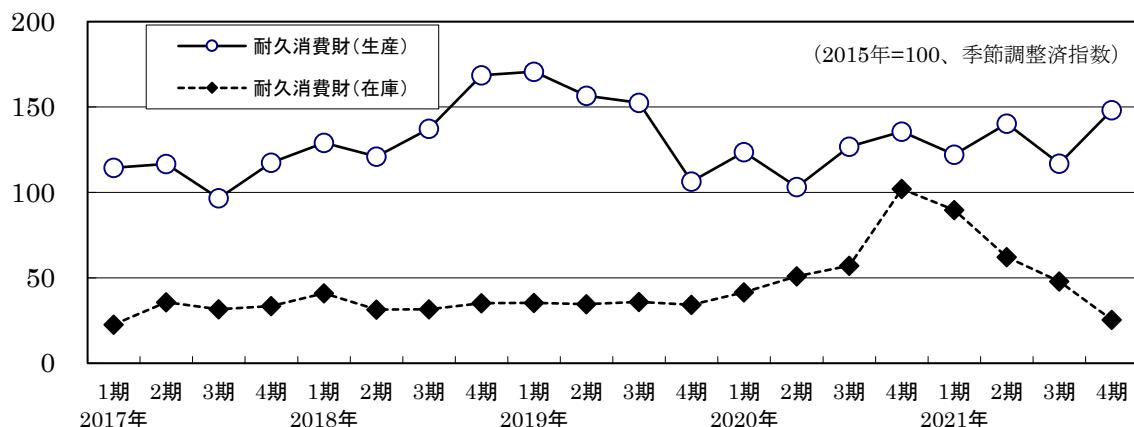
1-2-1 耐久消費財

2021年の耐久消費財の生産指数は134.7で、対前年比10.5%上昇しました（表5）。

四半期別にみると、1期122.1（対前期比10.0%減）、2期140.3（同14.9%増）、3期116.9（同16.7%減）、4期148.2（同26.8%増）となりました（表9）。

また、在庫指数の年平均は57.4で、対前年比10.6%低下しました（表7）。

四半期別にみると、1期89.8（対前期比12.0%減）、2期62.2（同30.7%減）、3期48.0（同22.8%減）、4期25.5（同46.9%減）となりました（表11）。



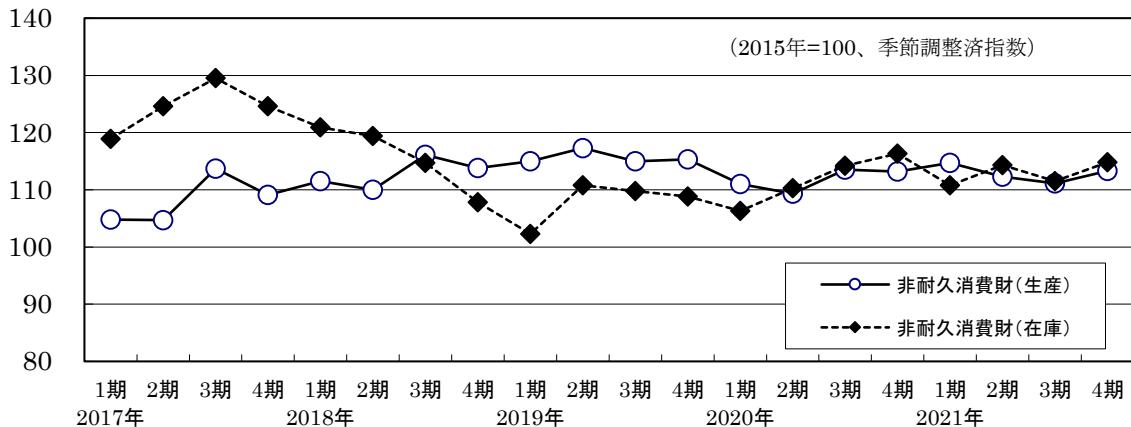
1-2-2 非耐久消費財

2021年の非耐久消費財の生産指数は112.8で、対前年比1.1%上昇しました（表5）。

四半期別にみると、1期114.7（対前期比1.3%増）、2期112.3（同2.1%減）、3期111.1（同1.1%減）、4期113.3（同2.0%増）となりました（表9）。

また、在庫指数の年平均は112.9で、対前年比1.2%上昇しました（表7）。

四半期別にみると、1期110.8（対前期比4.7%減）、2期114.3（同3.2%増）、3期111.5（同2.4%減）、4期114.8（同3.0%増）となりました（表11）。



2 生産財

2021年の生産財の生産指数は120.7で、対前年比17.8%上昇しました（表5）。

また、在庫指数の年平均は102.0で、対前年比3.8%低下しました（表7）。

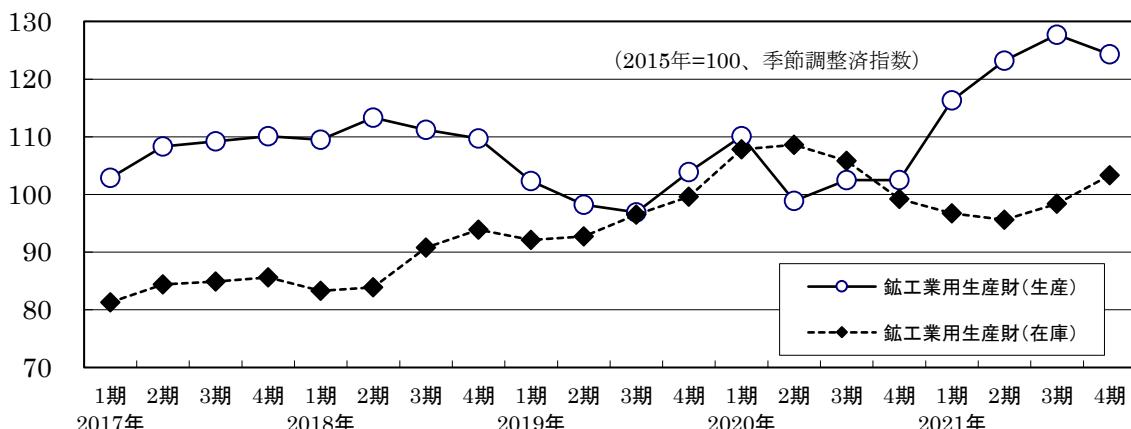
2-1 鉱工業用生産財

2021年の鉱工業用生産財の生産指数は122.8で、対前年比18.5%上昇しました（表5）。

四半期別にみると、1期116.3（対前期比13.5%増）、2期123.2（同5.9%増）、3期127.7（同3.7%増）、4期124.3（同2.7%減）となりました（表9）。

また、在庫指数の年平均は98.4で、対前年比6.7%低下しました（表7）。

四半期別にみると、1期96.7（対前期比2.5%減）、2期95.6（同1.1%減）、3期98.4（同2.9%増）、4期103.3（同5.0%増）となりました（表11）。



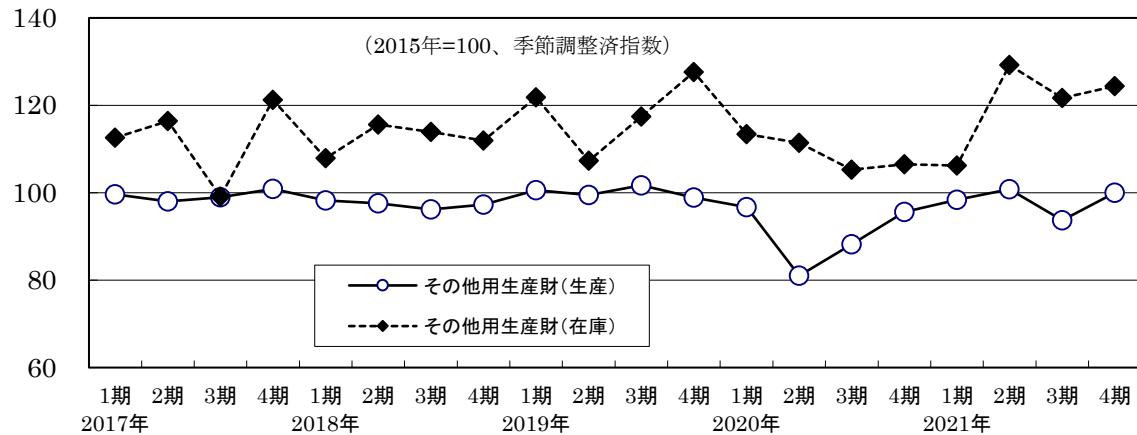
2-2 その他用生産財

2021年のその他用生産財の生産指数は98.3で、対前年比8.5%上昇しました（表5）。

四半期別にみると、1期98.4（対前期比2.9%増）、2期100.8（同2.4%増）、3期93.7（同7.0%減）、4期100.0（同6.7%増）となりました（表9）。

また、在庫指数の年平均は120.3で、対前年比10.5%上昇しました（表7）。

四半期別にみると、1期106.2（対前期比0.3%減）、2期129.2（同21.7%増）、3期121.7（同5.8%減）、4期124.4（同2.2%増）となりました（表11）。



統 計 表

2021年鉱工業生産及び生産者製品在庫の動き

令和4年10月発行

編集・発行 三重県津市栄町1丁目954番地

三重県戦略企画部統計課

電話 059-224-3051

FAX 059-224-2046

E-mail tokei@pref.mie.lg.jp

<https://www.pref.mie.lg.jp/DATABOX/>